

ハリアー モデルスタ セレクション

バックドアスポイラー 取付要領書

品番 D2644-63310-XX
品番 MSD42-48001-XX/48002

設定型式:MXUA8#/AXUH8#/AXUP85

設定グレード:全グレード

このたびは、モデルスタ商品をお買い上げ頂きましてありがとうございます。
本書は、バックドアスポイラーの取付要領について記載してあります。
取り付け前に必ずお読み頂き、正しい取り付けを行なって下さい。

取り付け上の注意事項

- 取り付ける前に車両に傷がついていないか点検して下さい。
- エンジンがかかっている状態では絶対に作業を行なわないで下さい。
- 車両部品の取り外しに際して、紛失や混乱がない様に部品ごとに整理して、復元する際、間違えない様に配慮して下さい。また、部品に傷を付けたりしない様に取り扱いに注意して作業を行なって下さい。
- 本書で指示した部品以外は、取り外さない様に注意して下さい。
- 商品の仮合せ時等においては、マスキングテープ等で車両側への傷付き防止策を行なった上で実施下さい。
- バックドアスポイラーを取り付ける部分の汚れ、ゴミ、ホコリをウェスで拭き取って下さい。
- 両面テープを貼り付ける部分は、必ず一方向に拭いて脱脂して下さい。
脱脂作業を怠ると両面テープを接着しても剥がれる場合があります。
- 両面テープの接着力促進剤として、必ず両面テープ用プライマーを塗って下さい。
(重要) (PACプライマーK-500を本品に添付)
- **(重要)** プライマーの効力を発揮させる為、塗布後、常温で10分間以上放置し乾燥させて下さい。
- 両面テープは、外気温が15℃以下になると接着力が低下しますので、両面テープ及び被接着面をドライヤー等で温めてから貼り付け作業を行なって下さい。
- 両面テープのプライマーは、特に白色塗装面を黄変させますので必ず塗装面をマスキングし、はみだしたプライマーは、アルコール等で完全に拭き取って下さい。
- ボディーコートが塗布されている車両は塗装用コンパウンドでボディーコートを剥離して下さい。(必ずマスキングし、なるべく細かい番手で行なう。) ボディーコートが塗布されている車両は脱脂作業を行なっても、プライマーの接着力促進効果を十分に発揮できない場合があります。ボディーコート除去後は、アルコール等で脱脂をきちんと行なって下さい。
- **(重要)** 両面テープの圧着を十分に行なって下さい。49N(5kgf)以上

取り付け完了後の点検・注意事項

- バックドアスポイラーが、車両ガーニッシュに確実に共締めされているか点検して下さい。
- 両面テープの全ての離型紙が剥がされ、確実に圧着されているか点検して下さい。
- 取り付け完了後、バックドアスポイラー及び車両部品に傷がついていないか点検して下さい。
- 取り付け完了後、最低3時間は強い力をかけたり、雨等で濡れない様注意して下さい。
(両面テープの剥がれ、車両ガーニッシュとバックドアスポイラーとの間に隙間が発生する恐れがあります。)



アドバイス…この取付要領書では、スピーディーに安全な作業をして頂く上で知っておいて頂きたい事を左図マークで表示しております。

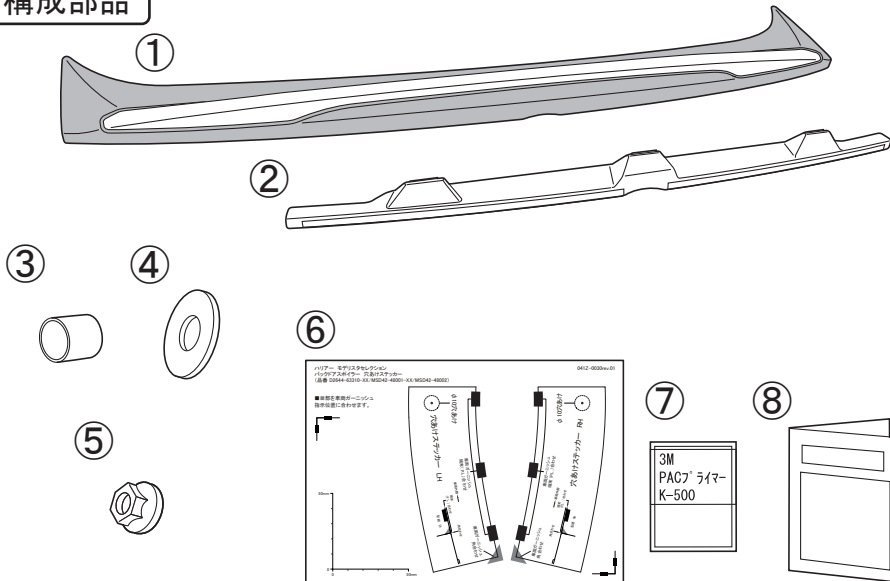
ハリアー モデルスタセクション

バックドアスポイラー

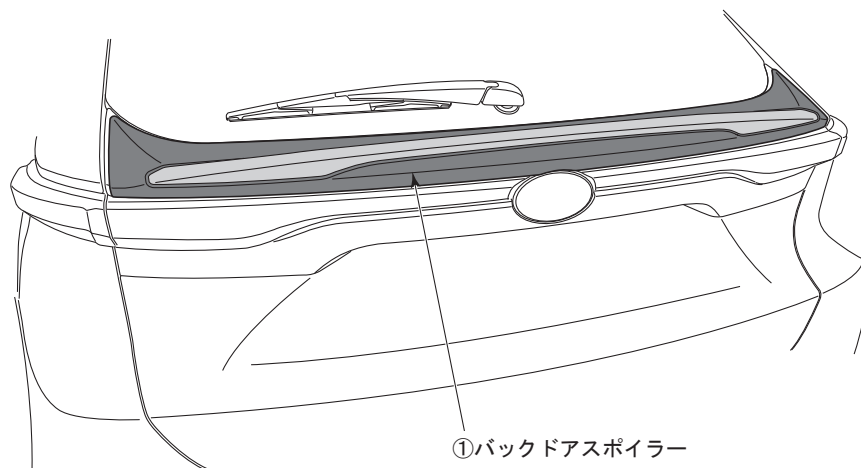
(品番：D2644-63310-XX)
(品番：MSD42-48001-XX/48002)

構成部品

No.	品名	個数
①	バックドアスポイラー	1
②	リテーナー	1
③	カラー(スペーサー)	2
④	ワッシャー	2
⑤	フランジ付ナット	2
⑥	穴あけステッカー	1
⑦	PACプライマー-K-500	1
⑧	取付要領書	1

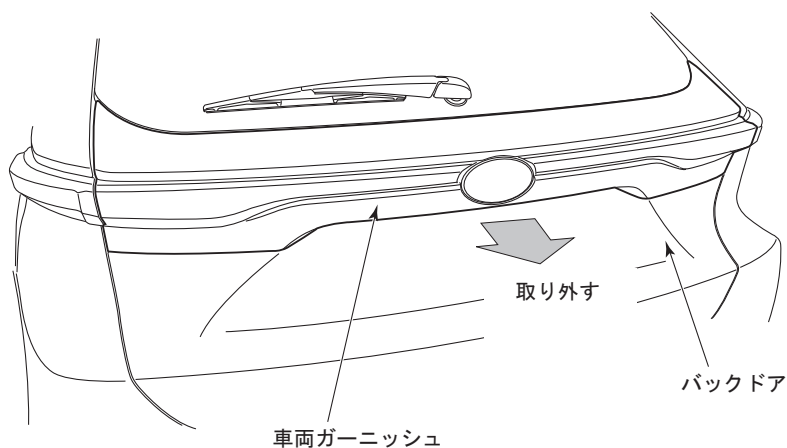


取り付け概要



取付手順

(1) 取り付け準備

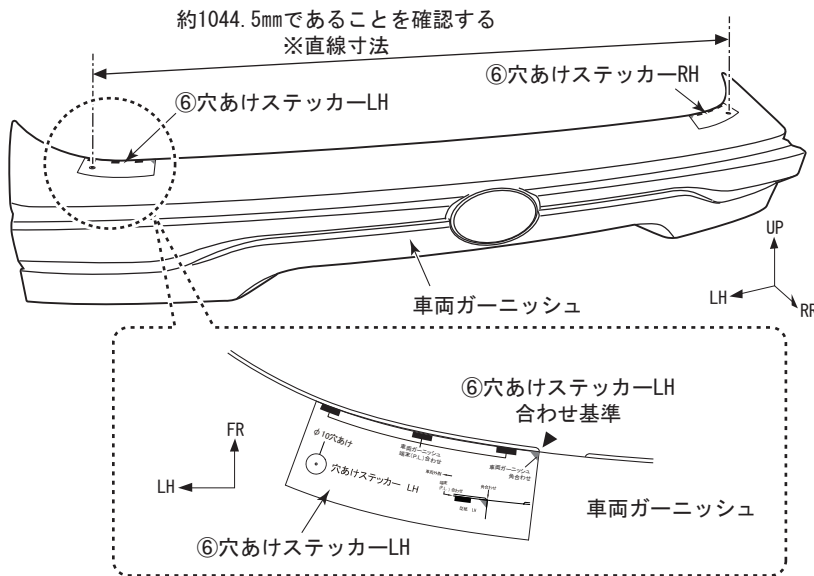


1. バックドアをから車両ガーニッシュを取り外す。

アドバイス

・取り外しの詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。

(2) 取り付け準備

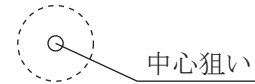


※以後の作業は車両ガーニッシュを車両から取り外したまま作業を行なって下さい。

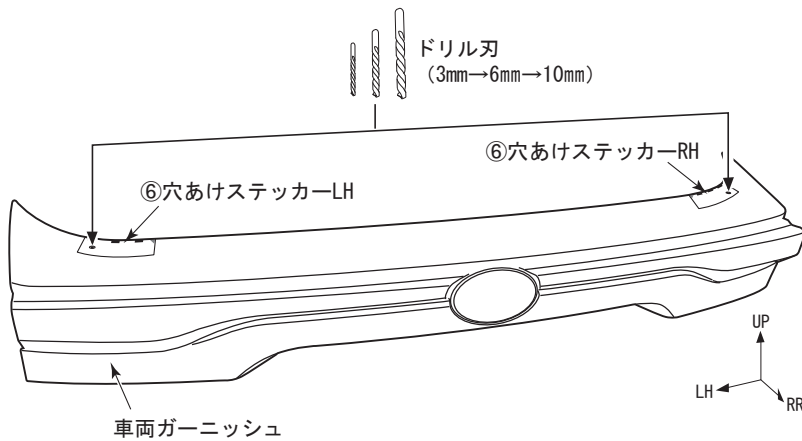
- ⑥穴あけステッカーを、記載の要領で車両ガーニッシュへ貼り付けて下さい。
(2カ所)
- 貼り付けた⑥穴あけステッカーの左右の穴ピッチが約1044.5mmであることを確認して下さい。

アドバイス

- ⑥穴あけステッカーの型抜きされている小さい穴の中心間を計測して下さい。



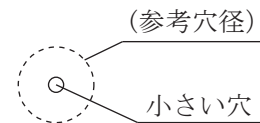
(3) 取り付け準備



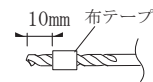
- ⑥穴あけステッカーに型抜きされている小さい穴の中心を狙い、ドリルで下穴φ3mm φ6mm、正規穴φ10mmの順に車両ガーニッシュへ穴をあける。
(2カ所)

アドバイス

- 型抜きされている小さい穴の中心を狙って穴あけをして下さい。

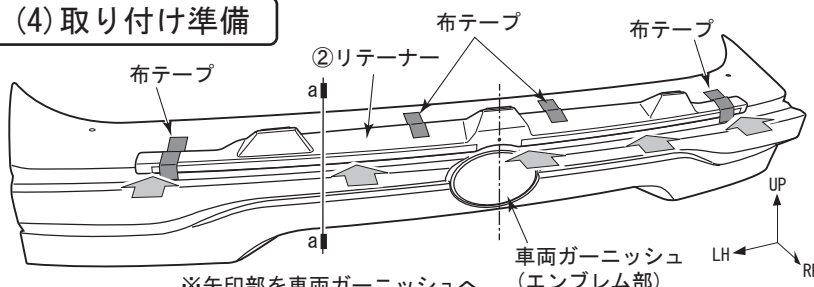


- 突き抜け防止の為、ドリル先端から10mmのところを布テープを巻き付けて下さい。

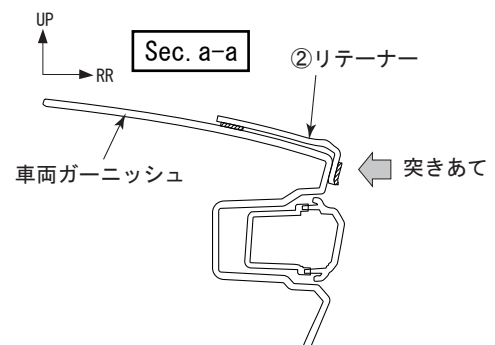
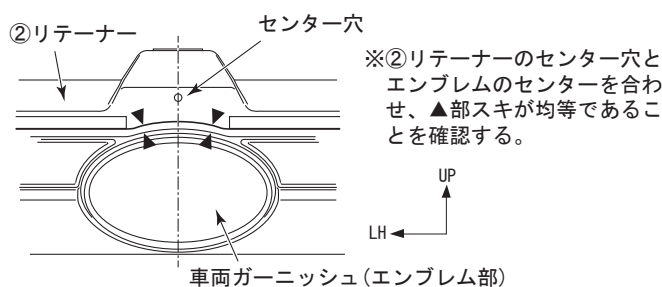


- ⑥穴あけステッカーを剥がし、穴周りに出来たバリを取り、仕上げる。

(4) 取り付け準備

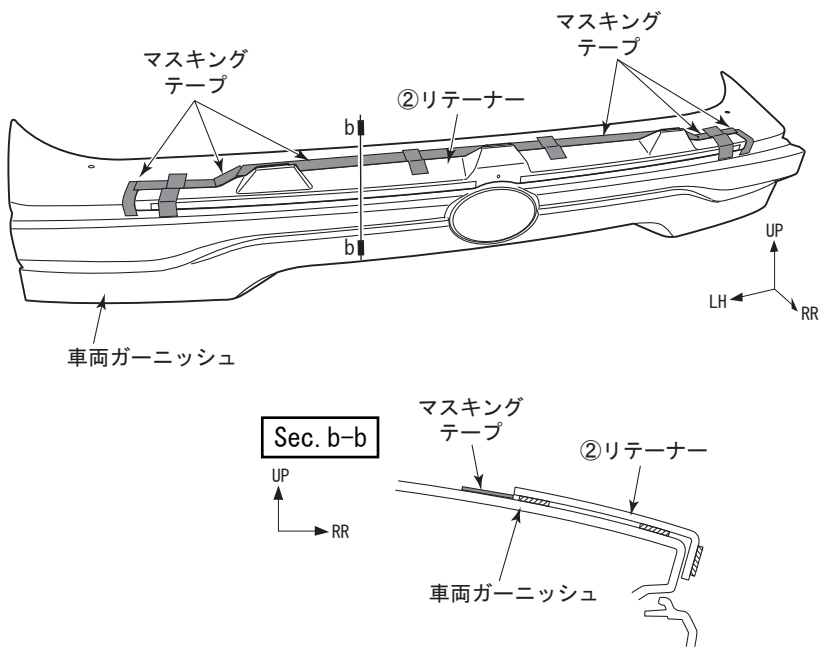


※矢印部を車両ガーニッシュへ突きあてながら仮固定する。



- ②リテーナーを車両ガーニッシュへ左図の要領であてがい、布テープで仮固定する。

(5) 取り付け準備

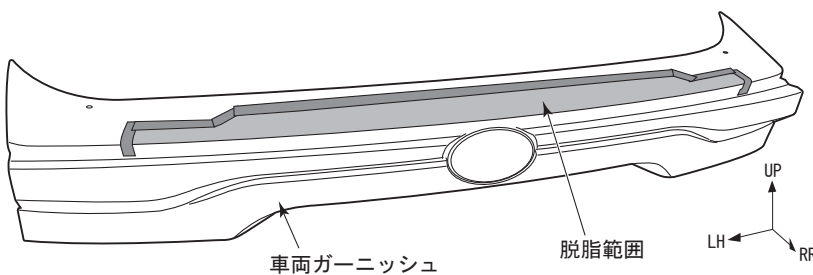


1. 左図の要領で外周に合わせてマスキングテープでマスキングする。

アドバイス

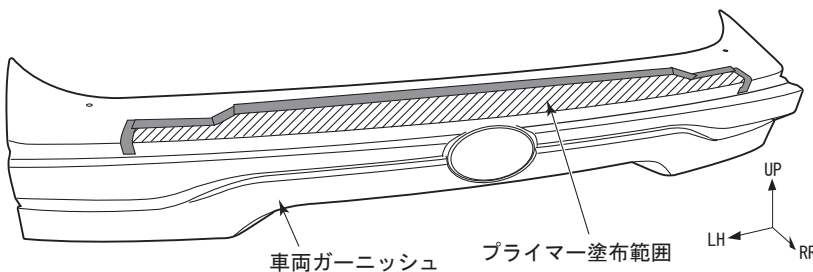
- プライマー塗布の為のマスキング作業です。プライマーのはみ出しを避ける為に、外周形状に合わせて正確にマスキングを行なって下さい。

(6) 取り付け準備



1. ②リテーナーを取り外し、左図■部を一方方向に拭いて脱脂する。

(7) 取り付け準備

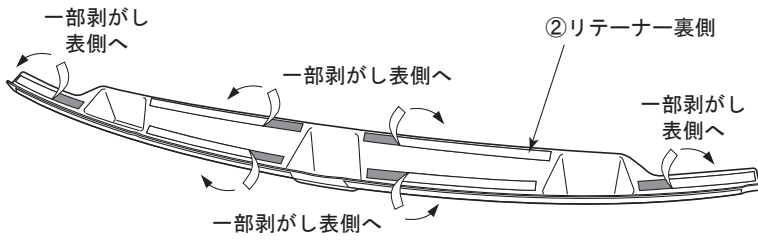


1. 両面テープ貼り付け部（左図斜線部）に⑦PACプライマーK-500を塗布する。
2. ⑦PACプライマーK-500塗布後、マスキングテープを剥がして下さい。

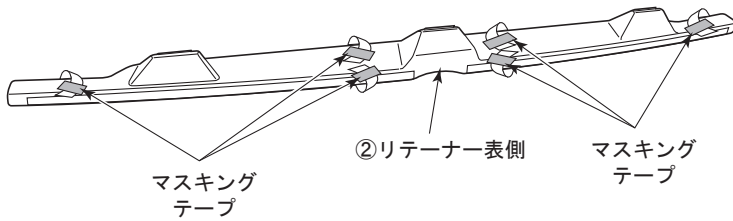
アドバイス

- ⑦PACプライマーK-500は①バックドアスポイラー取り付け時に再使用します。揮発性が高いので、速やかに袋に戻し揮発を抑えて下さい。
- ⑦PACプライマーK-500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ⑦PACプライマーK-500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ボディーコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

(8) 取り付け準備



両面テープ離型紙をマスキングテープで表側に貼り付ける

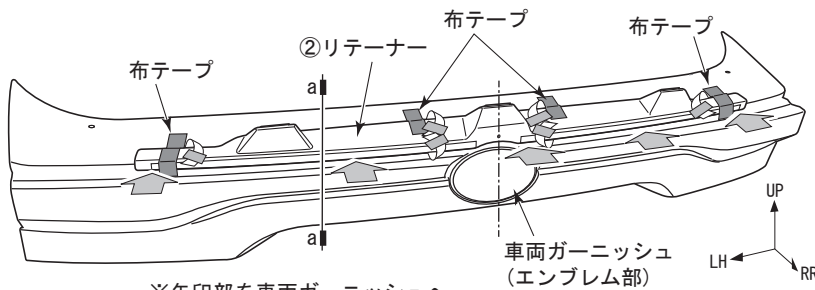


- ②リテーナー裏側の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

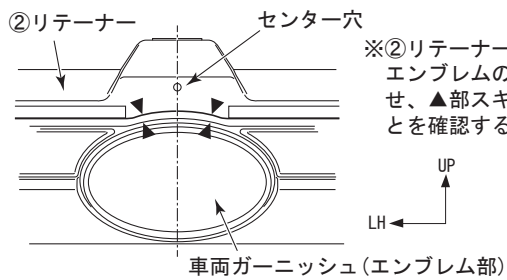
アドバイス

- この工程では裏側の両面テープ離型紙を一部剥がしてください。表側の両面テープは剥がさないで下さい。

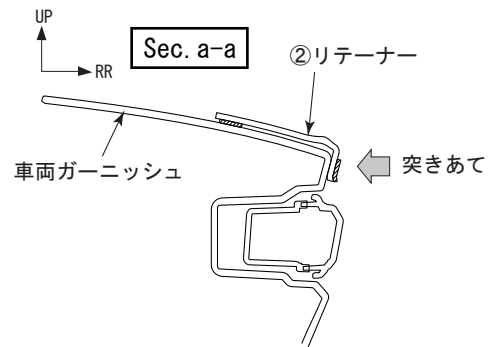
(9) 取り付け準備



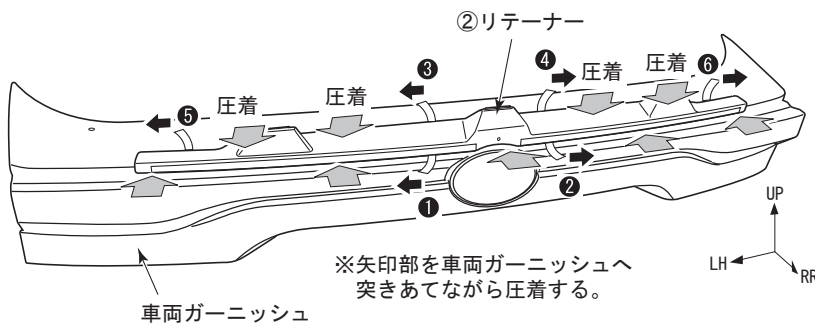
※矢印部を車両ガーニッシュへ突きあてながら仮固定する。



- ②リテーナーを車両ガーニッシュへ左図の要領であてがい、布テープで仮固定する。



(10) 取り付け準備



※矢印部を車両ガーニッシュへ突きあてながら圧着する。

- 両面テープ離型紙を図示①～⑥の順に引き抜きながら圧着する。

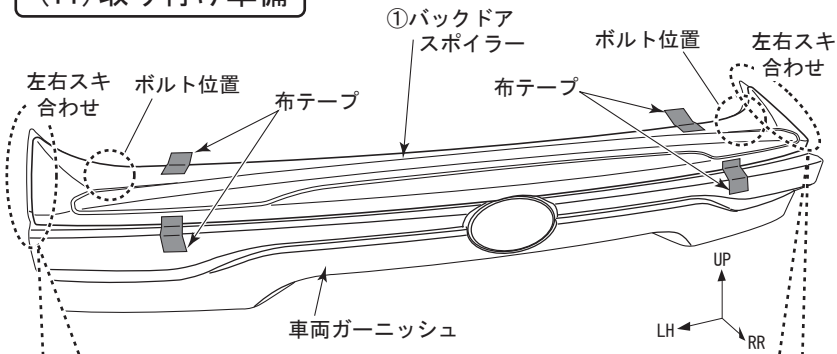
アドバイス

- 両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。

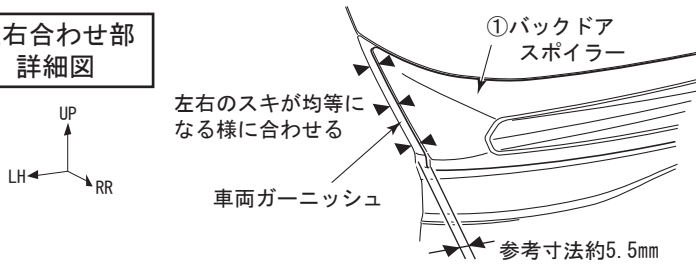
重要

- 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再圧着する。

(11) 取り付け準備



左右合わせ部 詳細図

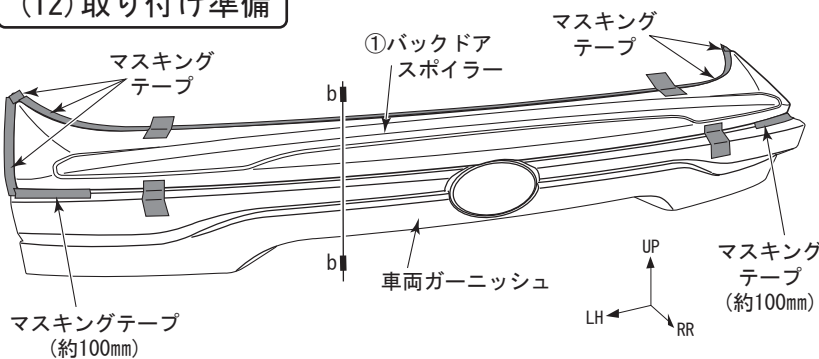


- ①バックドアスポイラーを車両ガーニッシュの穴位置へボルト部を差し込み、図示の要領で左右のスキが均等になる様に合わせて、布テープで仮固定する。

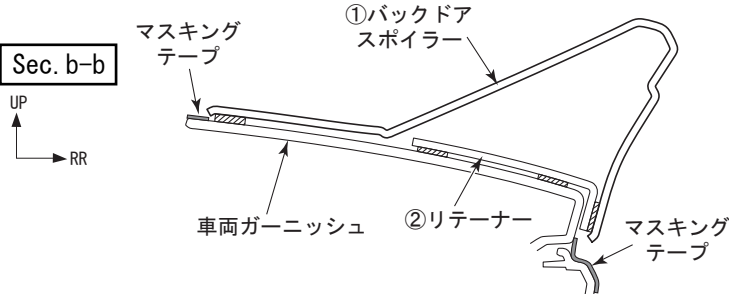
アドバイス

- 車両ガーニッシュ端部と①バックドアスポイラー端部のスキが左右均等になる様に合わせて下さい。

(12) 取り付け準備



Sec. b-b

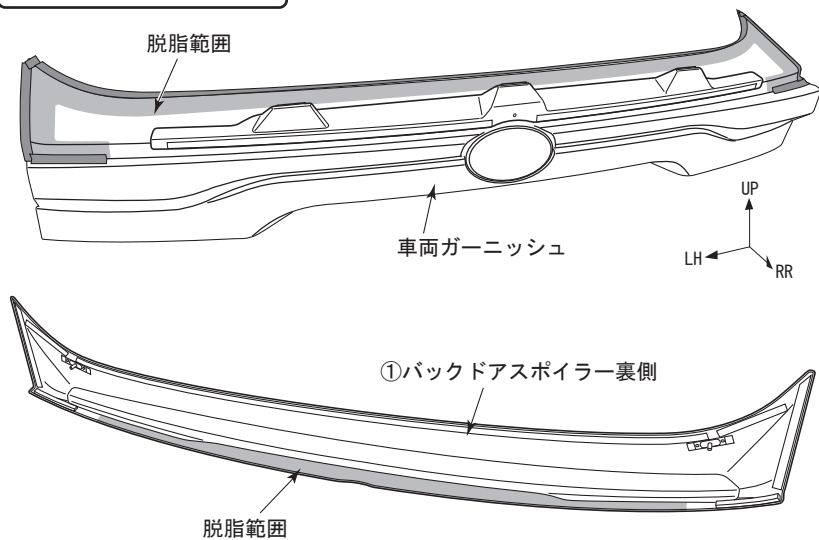


- 左図の要領で外周に合わせてマスキングテープでマスキングする。

アドバイス

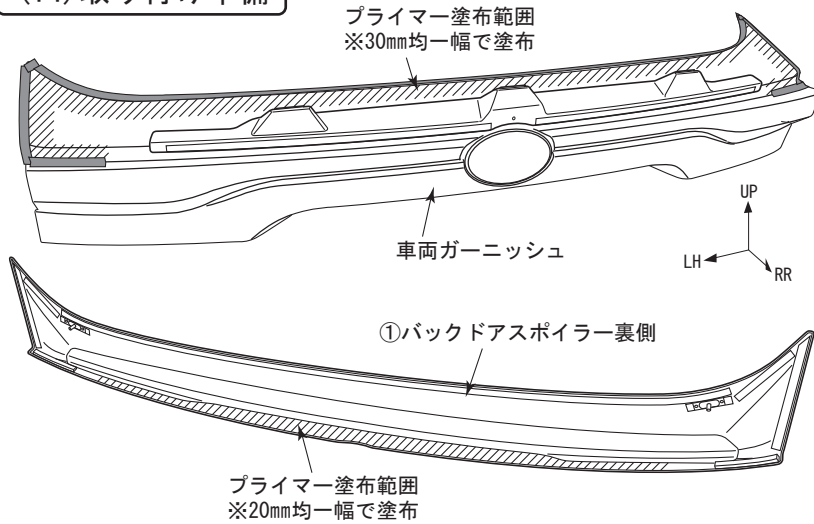
- プライマー塗布の為のマスキング作業です。プライマーのはみ出しを避ける為に、外周形状に合わせて正確にマスキングを行なって下さい。

(13) 取り付け準備



- ①バックドアスポイラーを取り外し、車両ガーニッシュ及び①バックドアスポイラー裏側の左図■部を一方方向に拭いて脱脂する。

(14) 取り付け準備

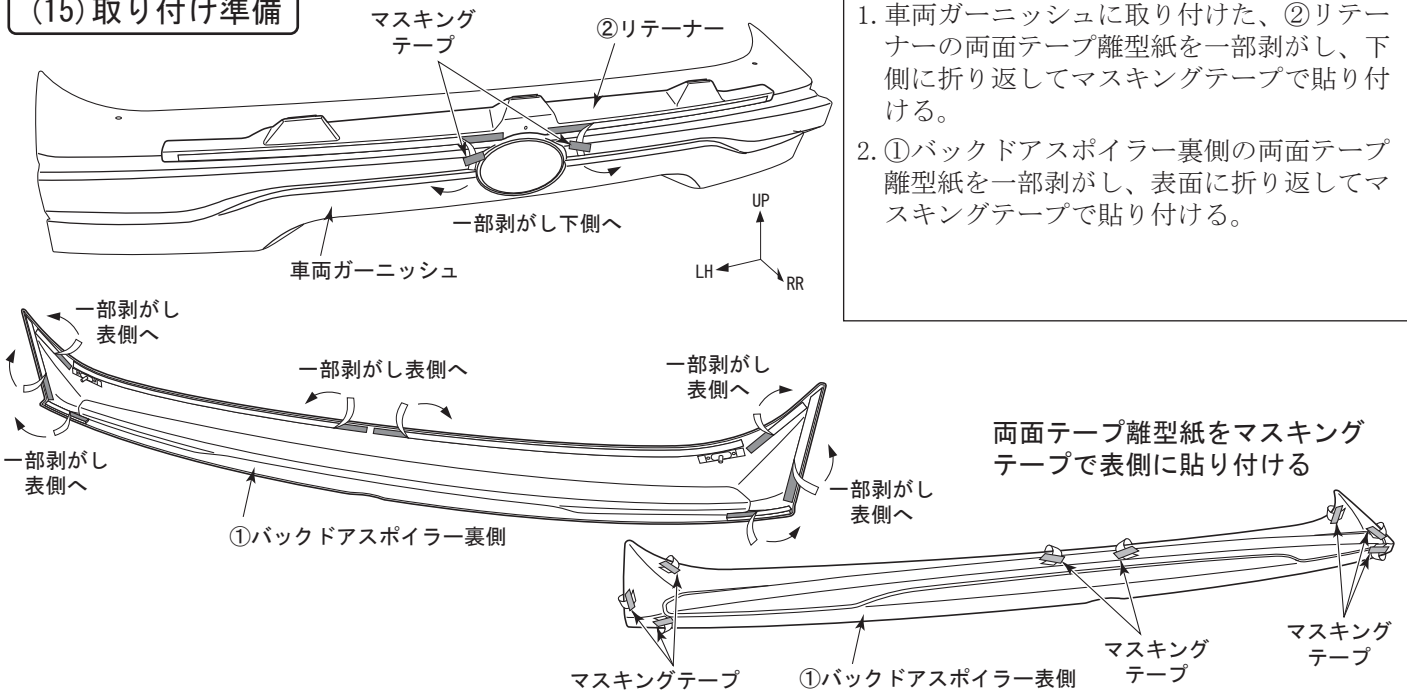


1. 両面テープ貼り付け部（左図斜線部）に⑦ PACプライマー-K-500を塗布する。
2. ⑦PACプライマー-K-500塗布後、マスキングテープを剥がして下さい。

👉 アドバイス

- ・⑦PACプライマー-K-500は特に白色塗装面を黄変させますので、マスキングするか、はみ出したプライマーは、アルコール等で拭き取って下さい。
- ・⑦PACプライマー-K-500塗布後は、常温で10分以上放置し乾燥させて下さい。
- ・ボディコート処理されている車両は、マスキングをして両面テープ貼り付け部を塗装用コンパウンドで除去して下さい。

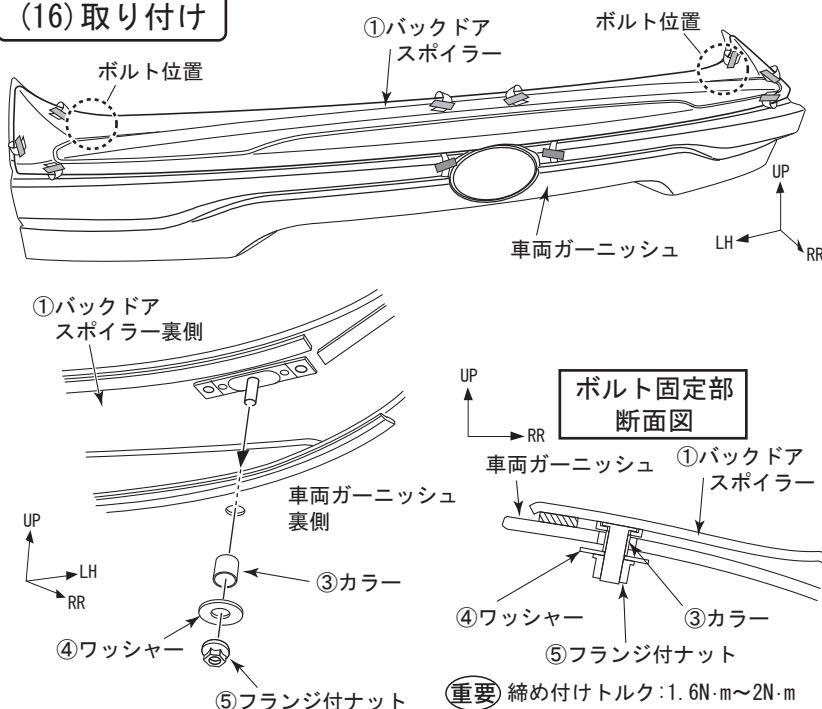
(15) 取り付け準備



1. 車両ガーニッシュに取り付けた、②リテーナーの両面テープ離型紙を一部剥がし、下側に折り返してマスキングテープで貼り付ける。
2. ①バックドアスポイラー裏側の両面テープ離型紙を一部剥がし、表面に折り返してマスキングテープで貼り付ける。

両面テープ離型紙をマスキングテープで表側に貼り付ける

(16) 取り付け



1. ①バックドアスポイラーのボルト部を車両ガーニッシュの穴位置に合わせてあてがい裏側から、③カラー、④ワッシャー、⑤フランジ付ナットで固定する。（2カ所）

🚨 重要

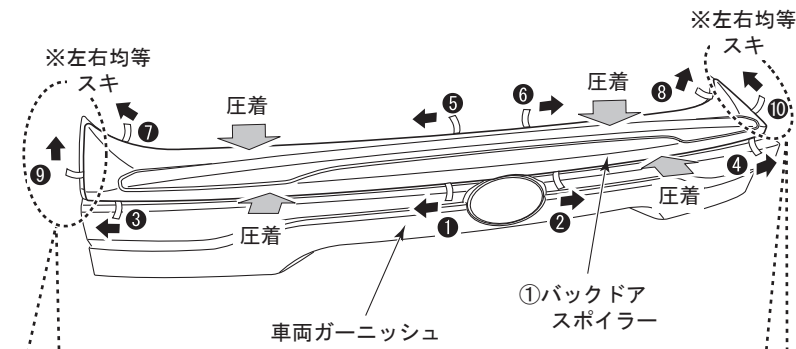
- ・⑤フランジ付ナットの締め付けトルクは1.6～最大2N・m内で行なって下さい。最大値を越えますと、部品が破損する恐れがあります。

👉 アドバイス

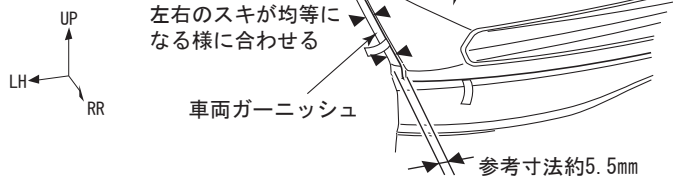
- ・①バックドアスポイラーの一部剥がされている両面テープが、強く接着しないように注意して下さい。
- ・③カラーを入れることで、締め付け後も①バックドアスポイラーの取り付け位置を調整出来るようにしています。締め付けすぎて③カラーがつぶれないように注意して下さい。

🚨 重要 締め付けトルク：1.6N・m～2N・m

(17) 取り付け準備



左右合わせ部 詳細図



1. 左右のスキが均等であることを確認し、車両後方から突きあて、両面テープ離型紙を図示の①～⑩の順に徐々に引き抜きながら圧着する。

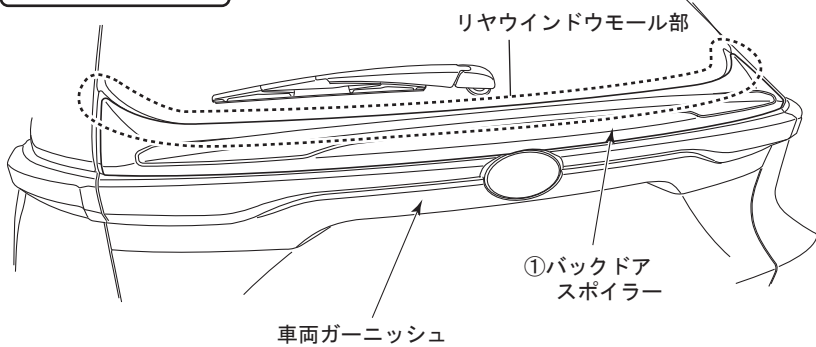
👉 アドバイス

- ・ 離型紙が途中で切れない様に、①バックドアスポイラーを少し浮かしながら離型紙を引き抜いて下さい。
- ・ 両面テープの圧着力は49N(5kgf)以上で行なって下さい。

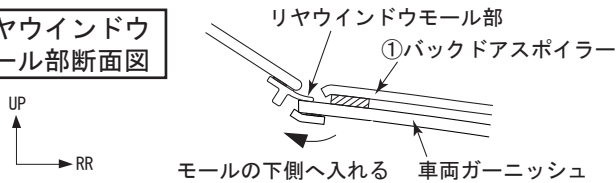
🔴 重要

2. 浮き、剥がれ、傷等が無い事を確認し、再度圧着する。
3. 全てのマスキングテープを剥がす。

(18) 取り付け



リヤウインドウ モール部断面図



1. ①バックドアスポイラーを取り付けた車両ガーニッシュを車両へ復元する。

👉 アドバイス

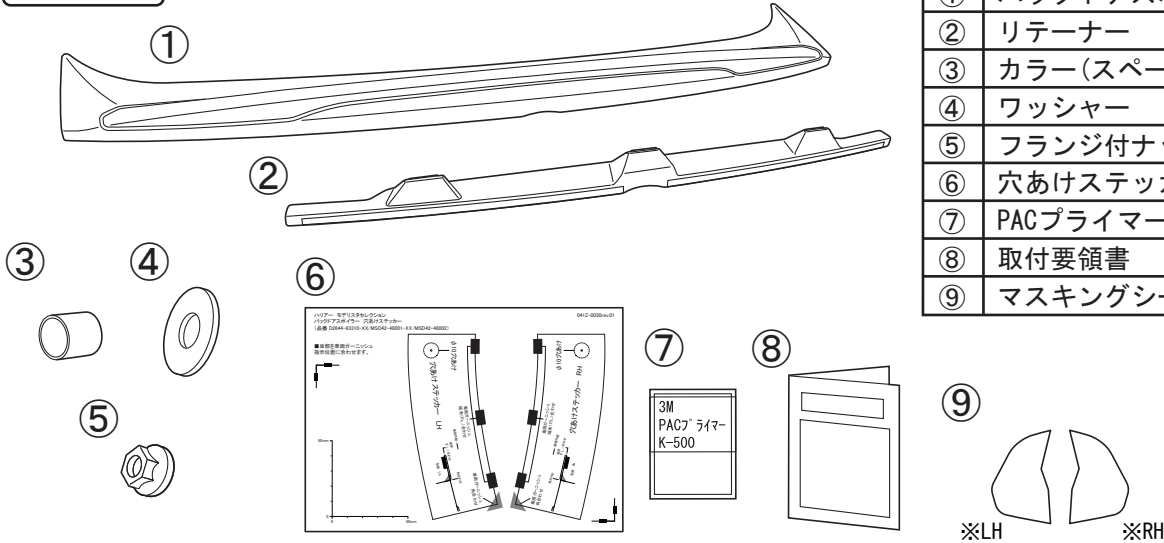
- ・ 復元の際、車両ガーニッシュ端部を車両リヤウインドウのモールの下へ入れるように取り付けて下さい。
- ・ 復元の詳細は、トヨタ自動車発行の修理書をご参照下さい。

2. 全ての両面テープ接着面を3時間後に全て再圧着する。

バックドアスポイラー素地品の塗装手順

構成部品

No.	品名	個数
①	バックドアスポイラー	1
②	リテーナー	1
③	カラー(スペーサー)	2
④	ワッシャー	2
⑤	フランジ付ナット	2
⑥	穴あけステッカー	1
⑦	PACプライマー-K-500	1
⑧	取付要領書	1
⑨	マスキングシール	1セット



(1) 塗装作業

1. 塗装面の汚れ、ゴミ、ホコリをウエスで取り除き、必ず脱脂を行なう。



アドバイス

- ・脱脂は手早く行ない、十分溶剤を揮発させてから次の作業を行なって下さい。
- ・もし、ペーパー等で素材を研磨する場合は、必ずペーパーの番手を#600以上で完了して下さい。

2. 製品に貼り付けてある両面テープ、ボルト、品番ステッカーをマスキングする。

3. **プライマー塗装を行なう。(本品の材質はPPEです。)**

4. 上塗り塗装を行なう。

注記：上塗り用の塗料はウレタン系をご使用下さい。

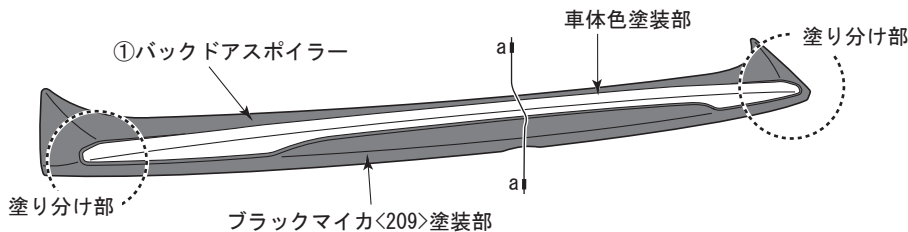
※図示部をブラックに塗装する際は、図示要領でマスキングする。

※ブラック塗装はブラックマイカ<209>で塗装して下さい。

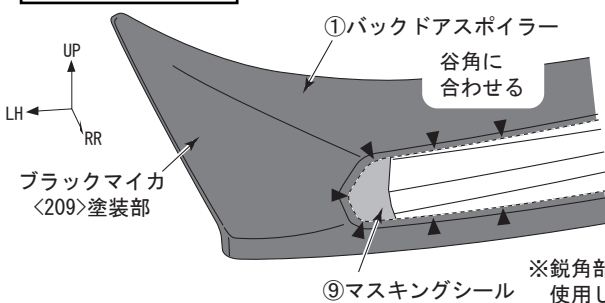
車体塗装色が<202><219>の際は、塗り分け無し。

5. 乾燥

注記：乾燥温度は、成形樹脂の物性上、必ず60℃以下で乾燥させて下さい。

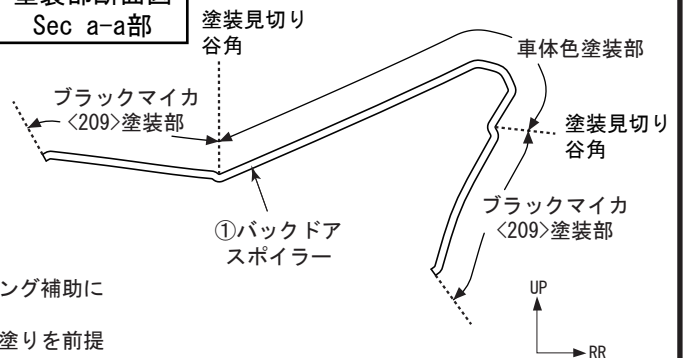


塗装塗り分け部 詳細図



※鋭角部のマスキング補助に
使用して下さい
※ボディ色塗装先塗りを前提

塗装部断面図 Sec a-a部



株式会社トヨタカスタマイジング&ディベロップメント

<https://www.modellista.co.jp>

「お問合せ先」

モデリスタコールセンター TEL 050-3161-1000